

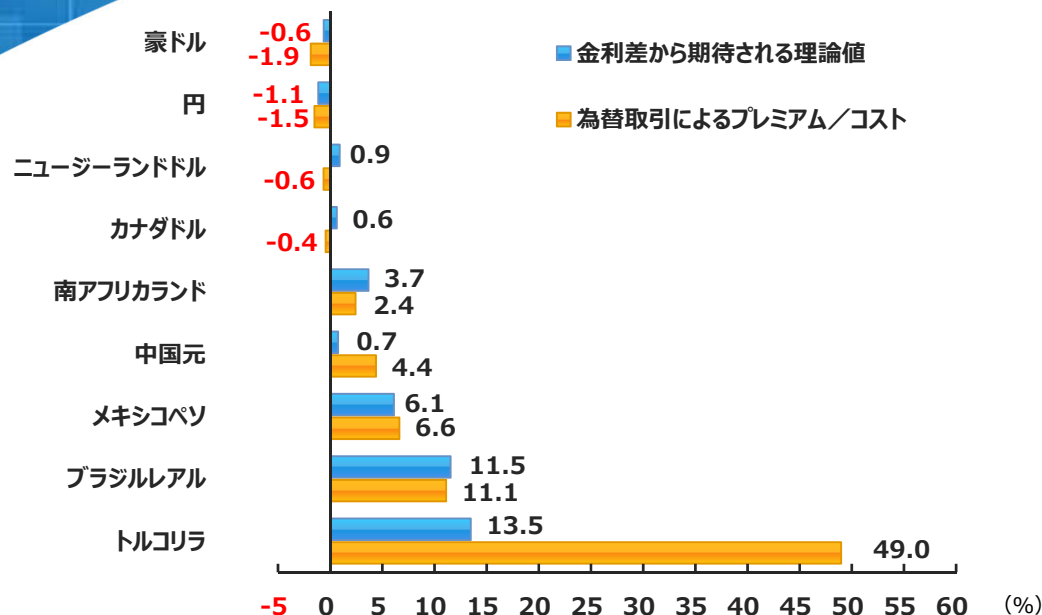
エマージング債券利回りと主要海外通貨の為替取引(対米ドル)による プレミアム/コストについて

投資環境資料

(2022年6月作成)

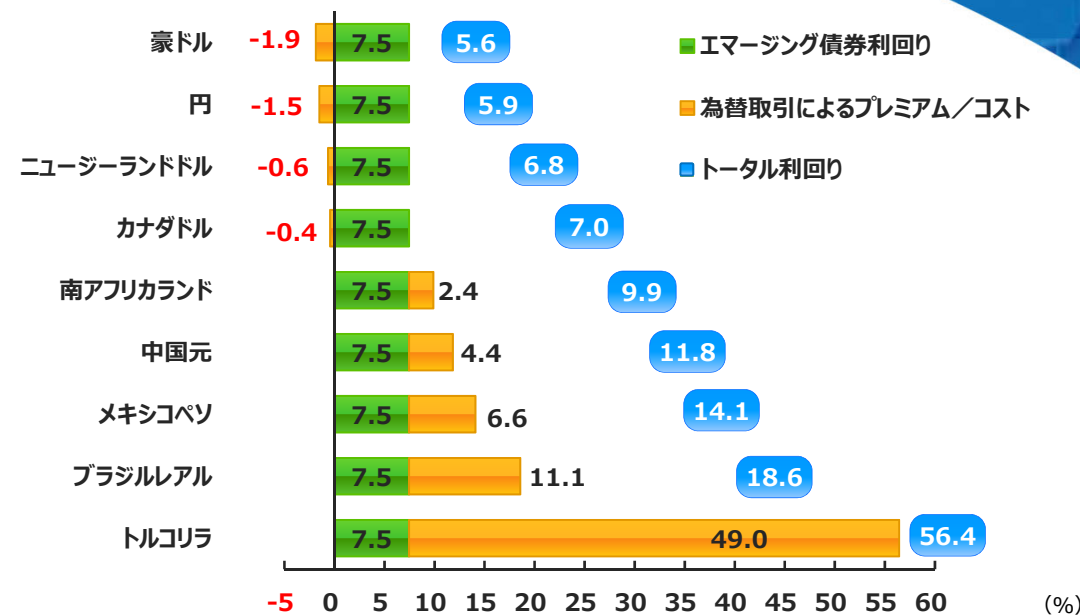
金利差から期待される理論値と 為替取引によるプレミアム/コストの比較

(2022年5月末現在)



(参考)エマージング債券利回り+為替取引による プレミアム/コスト

(2022年5月末現在)



(出所) Bloomberg、JPモルガンのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成 ※四捨五入の関係上、合計が合わない場合があります。

- エマージング債券の利回りは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドの最終利回り。
- 金利差から期待される理論値のプレミアム/コストは、各通貨の代表的な1ヵ月金利と米ドルの1ヵ月LIBORの金利差から簡便法により算出。
- 為替取引によるプレミアム/コストは、直物為替レートと期日1ヵ月後の為替予約レート（ブラジルレアル、中国元はNDFのレートを使用）との価格差（月間平均値）から簡便法により算出。
- トータル利回り=エマージング債券利回り+為替取引によるプレミアム/コスト。
- 上記為替取引によるプレミアム/コストは米ドルを対象通貨で為替取引をした場合ですが、実際の運用に当たっては常に100%為替取引を行えるとは限りません。100%為替取引を行えなかった場合、100%為替取引を行った場合と比べて、プレミアムを十分に得ることができなかったり、米ドルに対する為替変動の影響を受ける可能性があります。
- 上記はあくまでも過去のデータに基づいて利回り水準を表示するものであり、実際の運用における利回りを表示するものではありません。
- 為替予約取引やそれに類似する取引であるNDF（直物為替先渡取引）等による取引において、取引価格に反映される為替取引によるプレミアム/コストは、金利水準だけでなく当該通貨に対する市場参加者の期待や需給等の影響を受けるため、金利差から理論上期待される水準と大きく異なる場合があります。また、対象通貨によっては、為替管理規制や流動性等により為替取引ができなくなる場合や、金額が制限される場合があります。
*NDF（ノン・デリバラブル・フォワード）とは、国外に資本が流出することを規制している等の状況下にある国の通貨の為替取引を行う場合に利用する為替先渡取引の一種で、当該通貨を用いた受渡しを行わず、主要通貨による差金決済のみとする条件で行う取引をいいます。

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

三井住友DSアセットマネジメント

三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

作成基準日: 2022年5月末